

# まほらディアプロジェクト

～世界に誇れる持続可能な地域社会を創造する人材の育成～

山形県

私立 九里学園高等学校

# 目標：SDGsを行動原理として地域貢献できる人材

- 1) 地域を理解し、置賜人としての誇りと郷土愛を持って、持続可能な地域社会の構築へ向けて、自発的、献身的、情熱的に取り組むことができる。
- 2) 探求心を持ち、自律的に学習し続けることができる。
- 3) 常識や既存の価値観に囚われず、問題意識を持ちながら、新しい価値や変化を生み出すために建設的に思考し、実践することができる。
- 4) 異なる立場や価値観を有する人と協働することができる協調性やコラボレーション能力、また、個々の能力を引き出し、まとめていくファシリテーション能力を持つ。
- 5) 幅広く文献やICTから得た情報や体験から体系的に獲得した知識や考え方を場面に応じて活用することができる応用力がある。
- 6) 外国人へも意見を述べたり、他者を説得することができる英語運用能力とプレゼンテーション能力、自己プロデュース力を持つ。

## グローバル・ラーニング

コンソーシアムとの協働によるプログラム

課題解決型探求学習

ハワイ・フィールドワーク研修

グローバル・サミット

## 国際人

グローバル・シチズンシップ・  
プログラム

グローバル・タレント塾

グローバル・キャンプ

国際交流

SDGs15分ゼミ

教科横断型協働学習

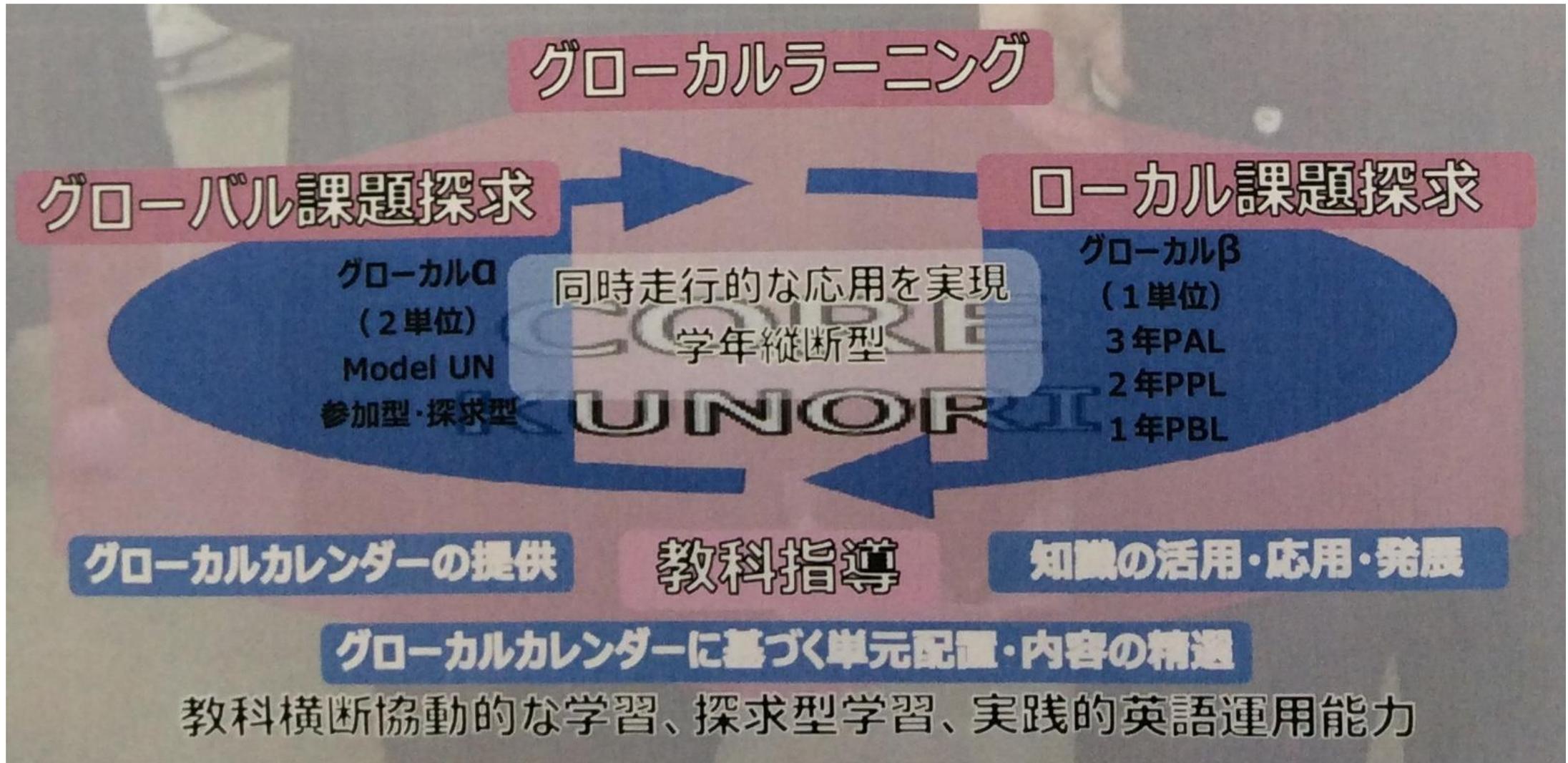
グローバル・カレンダーの作成

双方向的対話的授業

SDGs教科横断授業

実践的英語の運用

# グローバル・ラーニング

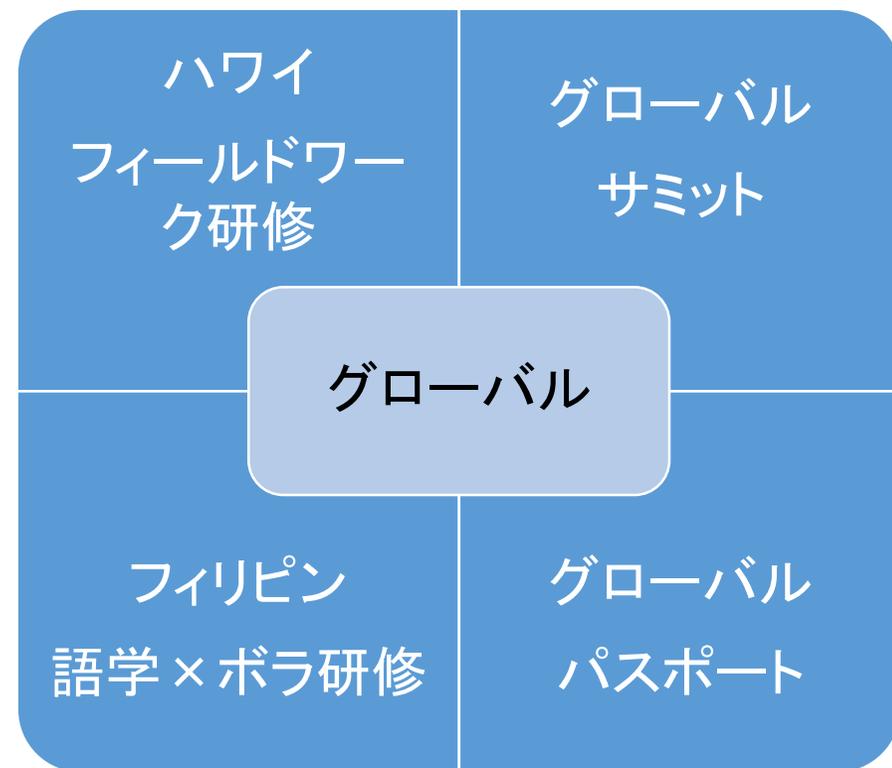


# グローバルα

- 格差・貧困、食糧問題、難民移民等についての課題解決学習
- JICA東北、NPO法人、大学との連携によるプログラム
- 連携協定校である新庄東高等学校、上海日本人学校との合同模擬国連
- 1学年から3学年までの縦割りの学習



# グローバルβ



## 【食と健康プロジェクト】

健康な食卓と農業を次世代へ繋ぎ、世界へ発信するプロジェクト！

有機農業運動発祥の町から始まる“健康米学校”

～日本の‘現代病(生活習慣病)’に歯止めをかけるべく立ち上がった

若き地域プロデューサーと日本一の有機農家と九里学園高校生の挑戦～

# 食と健康プロジェクト

健康な食卓と農業を次世代へ繋ぎ、世界へ発信するプロジェクト！

有機農業運動発祥の町から始まる“健康米学校”

## 目標

食と健康を伝えるリーダー人材として実践し、国内へ、そして世界へ価値を普及できる。

## 目的

心身が元気になる本物の食を活用し、地域社会の問題を解決する。

# 第一回フィールドワーク(五感で学ぶ)

## 1) 健康な土作りについて

土壌菌と腸内細菌の話(健康は土からできる・健康と土の関係)

堆肥+ミネラル+有機肥料の話(なぜ土にこだわるのか・世界の土)



# 第一回フィールドワーク(五感で学ぶ)

## 2) 発酵した高ミネラル畑で枝豆植え

悪い堆肥を使用した畑と菊地さんの畑の違い



# 第一回フィールドワーク(五感で学ぶ)

## 3) 高ミネラル食材を用いた健康郷土料理を味わう (和楽茶の間にて、健康な食卓を経験)



# 第一回フィールドワーク(五感で学ぶ)

## 4) 振り返り

このフィールドワークでの気づき・学び・課題をシェア



# 子ども食堂プロジェクト

目標：実際に生徒たちが子ども食堂をオープンし、子ども食堂についての理解促進と持続可能で価値のある活動を創造する。

目的：実際に運営をすることで、実践的体験的にソーシャルビジネスの方法を学び、主体的に課題解決を目指す力を育成する(地域イノベーション人材の育成)。



# 多文化共生プロジェクト

## 目標

外国人と一緒に地域の課題解決を目指した活動を通して外国人居住者が真に市民として社会を構成する一員として市民参加できるような社会を創成する。

## 目的

地域の未来を担う一員としての自覚を涵養するとともに、地域を活性化し、地域課題を解決する主体者としてフィールドワークなどを通して地域の価値と課題を発見し、解決へ向けて行動できる人材の育成を目的とする。

外国人居住者との対話を通して外国人の声を聴き、彼らが抱える本当の課題に気づく。また、私たちの目線による共生社会ではなく、彼らが望む社会の在り様を知り、彼らと協働での新しい共生社会の在り様の一考とする。

# グローバル・キャンプ“地球塾”

- 山形大学留学生との協働学習(ワークショップ)
- 昨年度はケニヤ・ボリビア・マレーシア・タイ・モロッコから10名の参加者
- グローバルを体感
- 英語でSDGsや地球市民を考えるワークショップを行ったり、ディスカッションしたり、一緒に何かを創り上げたりする。
- 彼らの国や文化、言葉(英語、スワヒリ語、スペイン語、タイ語など)を学習  
今年度で5回目を迎える。



# グローバル・サミット

- 山形観光物産協会の共催
- 台湾の高校との合同開催（台湾国際教育旅行連盟の後援）
- 課題研究成果発表
- SDGsをテーマとしたディスカッション（分科会）

最終的に……

誰にとっても住みやすく、豊かな地域社会を創造することができる  
人材を育成